

今夏は災害的な猛暑でしたが、最近はやうやく過ぎしやすい気候になり、秋の風が心地よい爽やかな季節になりました

7月から9月にかけて、市内12地区で開催しました『あらお「しあわせ」探しトーク』では、暑い中にもかかわらず、多くの市民の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。頂いたご意見などの一部を次ページで紹介しています。他にもたくさんの貴重なご意見、ご要望などを頂いており、今後の市政を考える上でも大変有意義な時間となりました。

頂いたご意見などは、できるだけ今後の市政にも反映していきたい、さらに「しあわせ」を感じられる荒尾市を目指していきますので、これからの荒尾市政にどうぞご期待ください。  
さて、このほど平成29年度の決算状況を公表しました。一般会計は平成18年度

から黒字決算を維持しており、他の会計も全て黒字決算となるなど、安定的な財政運営が継続できている状況です。

このような中、今年度も新しい荒尾を築くための「あらお未来プロジェクト」に基づく施策を、着実に進めていきます。

市内小中学校教室のエアコンについては、8月中旬に市内の全中学校教室への設置を完了し、9月から運転を開始しています。来年度に予定しています小学校教室へのエアコン設置については、今年度の酷暑の状況を考慮し、10校を一斉に実現できるように準備を進めているところです。

また、昨年締結した「地域エネルギーの有効活用等を中心としたまちづくりに関する連携協定」に基づき、再生可能エネルギーを活用した地域新電力会社による市内公共施設への電力の供給が9月から開始されました。

た。今後は、官民連携による電力の地産地消をさらに推進していくとともに、収益の一部を原資としたまちづくりを検討・推進していくことで、本市の活性化に取り組んでいきます。

9月は、多くの敬老行事に出席させていただくとともに、昨年は台風の影響で応援に行くことができなかった県民体育祭にも、多くの競技会場を訪問することができました。いきいき

と頑張っておられる市民の皆様と直接お会いすることができ、私もたくさんの方の元気を頂きました。  
これから本格的な実りの秋を迎えます。本市にとっても実り多い季節となるよう誠心誠意頑張っていきたいと思います。

荒尾市長 浅田敏彦



# あらお「しあわせ」探しトーク たくさんのご参加 ありがとうございました！

市民の皆さんの生の声を聴くために、市長、副市長、教育長が12地区全てを訪問した『あらお「しあわせ」探しトーク』。合計で540人の参加があり、参加者同士で政策について議論するほど盛り上がりを見せた会場もありました。多くの会場で出されたご意見、ご質問について一部を紹介します。詳しくは、市ホームページでも紹介する予定です。

☎秘書広報課広報広聴係 ☎63-1157



「災害のときの避難場所は、もっと安全で避難しやすいところを考えてもらいたいです」  
「新しいハザードマップも作ってほしい」

「防災については行政の力だけではできない部分もあり、地域の皆さんのご協力も得ながら、全体的に見直していかなくてはいけないと思っています。ハザードマップも来年度の発行を目標に準備をしています。大切なことですので今後しっかりと取り組み、ハード面、ソフト面ともに防災対策を強化していきます」



浅田市長



「小中学校にエアコンが設置されることになってよかった！」  
「どうして中学校だけ先なんですか？」

「全ての学校に一斉に付けられるのがもちろん理想ではありましたが、中学校だけでも教室が100以上あるため、予算の問題と、一斉に工事することが物理的に難しかったことなどから順番に行うことになりました。しかし、小学校も来年度にできる限り早急に行いたいと思っています」



「人口減少問題もどうにかならんかね…」  
「荒尾は仕事が無いから若い人が出て行くんじゃないの？」

「荒尾にもすばらしい企業がいろいろあり、求人もあることをもっと知っていただきたいです！若い人は給与条件などがいいため都会へ転出しがちのようですが、家賃などの生活費も考えるとどうなのでしょう。荒尾に暮らす良さをトータルで考えてほしいですね。子育て支援や教育などにも力を入れているところですが、もっと住み良いまちになるようにこれからも努力していきます」

皆さんのお話をヒントにして、さらに「しあわせ」を感じられる荒尾市を目指していきます。

